

【B君】「昨年、部活でいじめのないやがせにあり、登校できなくなった。昨年1月、公務員の母は大

【C君】小3で出会ったの君が、この4月は6年生に進級した。小3から2年間相談室登校した。小3は相談室に常駐する母の「笠の下」で過ごし、小4では相談室から教室やグラウンドに少しずつ行けるようになった。昨年の5月では完全な教室登校になった。教室登校の当初は友人との関係もよく、楽しく張り切つて登校し、サンレイク宿泊研修、陸上大会などにも参加した。2学期に

不登校やひきこもりの子ども

【A君】中1の夏休み前から卒業まで、「さみだれ不登校」が続いた。3年の後半から出雲の居場所「ふあーすと」へ午後から出るようになった。そこは皆動のように通った。以前から調理がフロ級の腕前だったが、調理科のある唯一の高校・開星高校に合格し、この4月、2年に進んだ。6時半に家を出て、松江駅から高校まで往復徒歩の登校を1年間皆動した。勉強も頑張り、奨励賞をもらった。自分のやりたい事が見つかったことや、頑張りを励ましてくれる先生の応援なども支えになっていた。中学以来の友人との行き来も続いており、夕食の準備なども進んで手伝ってくれるという。



「ふあーすと」は、雲南市教育委員会が開設している不登校の子もたちや引きこもりがちな若者にとっての居場所です。不登校や引きこもりの原因は様々

事な時期を一緒に過ごしたいと早期退職された。この1年、高3の長女さんやこの次女のBさんと静かなゆくりとした時間を過ごされた。中3の進路決定の課題を、だれにも避けられない課題として迫ってきて、Bさんも悩んだり話し合ったりしてきた。遠く的美容系の専門学校なども候補にあがったりしたが、結局出雲高定時に決めた。緊張しプレッシャーに耐えて、学力試験と面接を受け合格し、8日の入学式に臨んだ。昨年後半から「心のかけ橋支援ツアー」（真教委事業）の集いに何度も回って行くようになり、指導員などの交流が案外よかった。数少ない友人とメールのやり取りが続く。時々会っていたが、ほとんど外には出ずに静かに過ごした。

【D君】中2の時、非行が続き、教師の不適切な対応にもより、生活が乱れて「元氣な不登校」で過ごす。3年秋になり、あるきっかけから精神的に登校するようになり、県外の私立高校を受験し、合格する。親元を遠く離れたの養育時、未婚で通ったコース。高校生活に適應できず、問題行動を引き起こし、「母親の元から」ということで広域・通信制高校に転校した。週2回、レポート作成の学習支援を受けに教室に通うかたわらアルバイトを始め、2・3月は休むことなく仕事に出て行った。さらに、3月にはオートバイの免許を取るため益田まで10日間の短期講習に通った。母の辛抱強い向き合いがどこかで通じているのだろうか。自分くずしをしては立ち直っていく。何とか高校を終えたいという気持ち

なると少々疲れもたまり、今まで手加減して関わってくれていた友達もフtrightに对应してへるようになって、摩擦も生じてへるようになって、今までのように気軽に保健室に行くのも目をはばかるようになり、登校が重くなって休む日が増えたと、時間はかかっても自分で気持ちの立て直しができるようになり、これは大きな成長だ。

を投げ捨てないで抱き続けているのは心打たれる。

これは、不登校やひきこもりの子ども（青年）が、どんな子でも日々を過ごしているかを寸描でまとめたものです。（出雲の不登校親の会・実樹の会「会報」第116号より）私がかかわってきた子どもや青年の一部の人で、まだ多くの子どもや青年がこのように不登校やひきこもりを生きています。これらの文章を取り上げたのは、雲南市のあちこちに多分かなり多くの子どもや青年が同じように不登校やひきこもりの日々を生きているに違いないからです。不登校やひきこもりは、特別な子どもや青年におこることではありません。居場所「ふあーすと」は、不登校やひきこもりの子ども（青年）に、やすぎや意欲や協同の思いを与えていけると信じています。

ふあーすと（アスナル南隣）

月～水曜日（祝日を除く）
午前9時～午後4時
☎0854-4145-0170

雲南市教育委員会学校教育課
☎0854-410172

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

こんにちは！ロジャーです。
4月25日はオーストラリアの休日「アンザックの日」です。

アンザックは第一次大戦時ヨーロッパに派遣されたオーストラリアとニュージーランドの連合軍団です。1915年にトルコのガリポリの戦いで勇敢に戦いました。毎年私の出身キャンベラ市でも、多くの人が夜明けの礼拝に訪れ、追悼の行進を行います。オーストラリア人のアイデンティティーが始めてアンザックの戦いから生まれたと言われますので、オーストラリア人にとって大切な日です。

先日、早稲田大学の留学生がホームステイをしました。私も翻訳、通訳を通じて、異文化を伝えました。また、小学校訪問では、留学生と子供と一緒に凧作りに参加しました。私の凧には雲南市の記章を書きました。杓と尾を付けてから子どもと外で凧を揚げると、懐かしい思い出が戻ってきました。

その日は給食を食べましたが、オーストラリアには幼稚園以上は給食がありません。その代わりに親が作ってくれた弁当を持って行きます。最初きたとき、日本も弁当にすればいいと思いました。子どもの栄養がなぜ親ではなく、政府の責任になるのか分かりませんでした。しかし、最近「スーパーサイズ・ミー」というアメリカのドキュメンタリー映画を見て、その意味が分りました。子どもの栄養は、お金の問題ではなく、健康の問題だという点でした。アメリカでは、ファストフードが多く、肥満社会の問題へと助長しています。健康のための給食！みなさんたくさん野菜を食べてください。

4月で満1歳おめでとう わが家のHOPE

5月で満1歳 平成18年5月生まれになるお子さんを募集！

写真(コメント)(40字程度)を添え、情報政策課へお送りください。
【問】情報政策課 ☎0854-4101015 E-Mail: youhouisaku@city.uman.shimane.jp ※市ホームページの中でも市報うんなんを掲載して頂くといいです。

| | | |
|---|--|--|
| こはる 敬春ちゃん (木次町西日登) 平成18年4月13日生まれ 家族みんなの人気者！敬春です。みなさん、今後とも、よろしくお願いします。 | りょう 亮ちゃん (加茂町加茂中) 平成18年4月8日生まれ 亮くん、お誕生日おめでとう♪元気で育ってね、わが家のハンカチ王子☆☆☆ | まお 万緒ちゃん (三刀屋町三刀屋) 平成18年4月5日生まれ 万緒の笑顔に毎日癒されています。これからも元氣いっぱい笑顔いっぱいで大きくなあれ！ |
| こころ 心ちゃん (三刀屋町古城) 平成18年4月5日生まれ こころちゃんお誕生日おめでとう♡みなちゃんと元氣いっぱい遊んで大きくなろうね☆ | さりと 星斗ちゃん (掛合町掛合) 平成18年4月25日生まれ きらちゃん1歳の誕生日おめでとう☆キラキラ輝く笑顔いっぱい元気に育ってね☆ | さくら 桜来ちゃん (掛合町多根) 平成18年4月10日生まれ いつでもステキな笑顔の桜来でいてね☆お兄ちゃんと仲良くね♡ |